

2026 年度 9 月 目白大学短期大学部 学位授与式 式辞

皆さん、ご卒業おめでとうございます。教職員を代表し、心よりお祝いを申し上げます。

今、皆さんが手にされた学位記は、本学で学び、さまざまな経験を重ねながら、一歩一歩歩んできた証です。嬉しさとともに、ここまで来たという安堵の気持ちも抱いていらっしゃると思います。

これから皆さんは、それぞれの場所で新しい人生を歩んでいくことになります。これまで以上に、自分で考え、自分で選択する場面が増えていくでしょう。迷ったり、悩んだりすることもあると思います。

そのようなとき、皆さんに心に留めておいてほしいことがあります。それは、人と比べて、自分の人生を決めないということです。周りを見れば、自分より先を歩いているように見える人がいるかもしれません。反対に、自分だけが取り残されているように感じることもあるでしょう。しかし、人にはそれぞれ必要な時間があり、歩む速さには違いがあります。大切なことは、人と比べることではなく、自分自身が納得できる道を歩んでいるかということです。迷いながらも、自分の気持ちに正直に、自分らしく歩んでください。

そして、もう一つ大切にしてほしいことがあります。それは、自分自身を大切にすることです。うまくいかないことがあったとき、自分を責めすぎないでください。失敗すること、立ち止まることも、人生にはあります。そんなときは、そこから学び、また一步を踏み出せばよいのです。

さらに、自分と同じように、周りの人のことも大切にしていきましょう。これまで皆さんを支えてくださったご家族や友人、教職員、そしてこれから出会う多くの人とのつながりが、皆さんの人生を支えてくれることでしょう。皆さん自身も、いつか誰かを支える存在になるはずです。出会いを大切に、互いに支え合いながら歩み、その中で自分らしい生き方を見つけていってください。

人生には、思い通りにならないこともあります。しかし、その時々自分の気持ちを大切にしながら、一歩ずつ進んでいきましょう。

皆さんのこれからの日々が、実り多く、豊かなものとなりますよう、心からお祈りいたします。

本日は、ご卒業おめでとうございます。

2026 年 9 月 25 日

目白大学短期大学部 学長 小松 由美